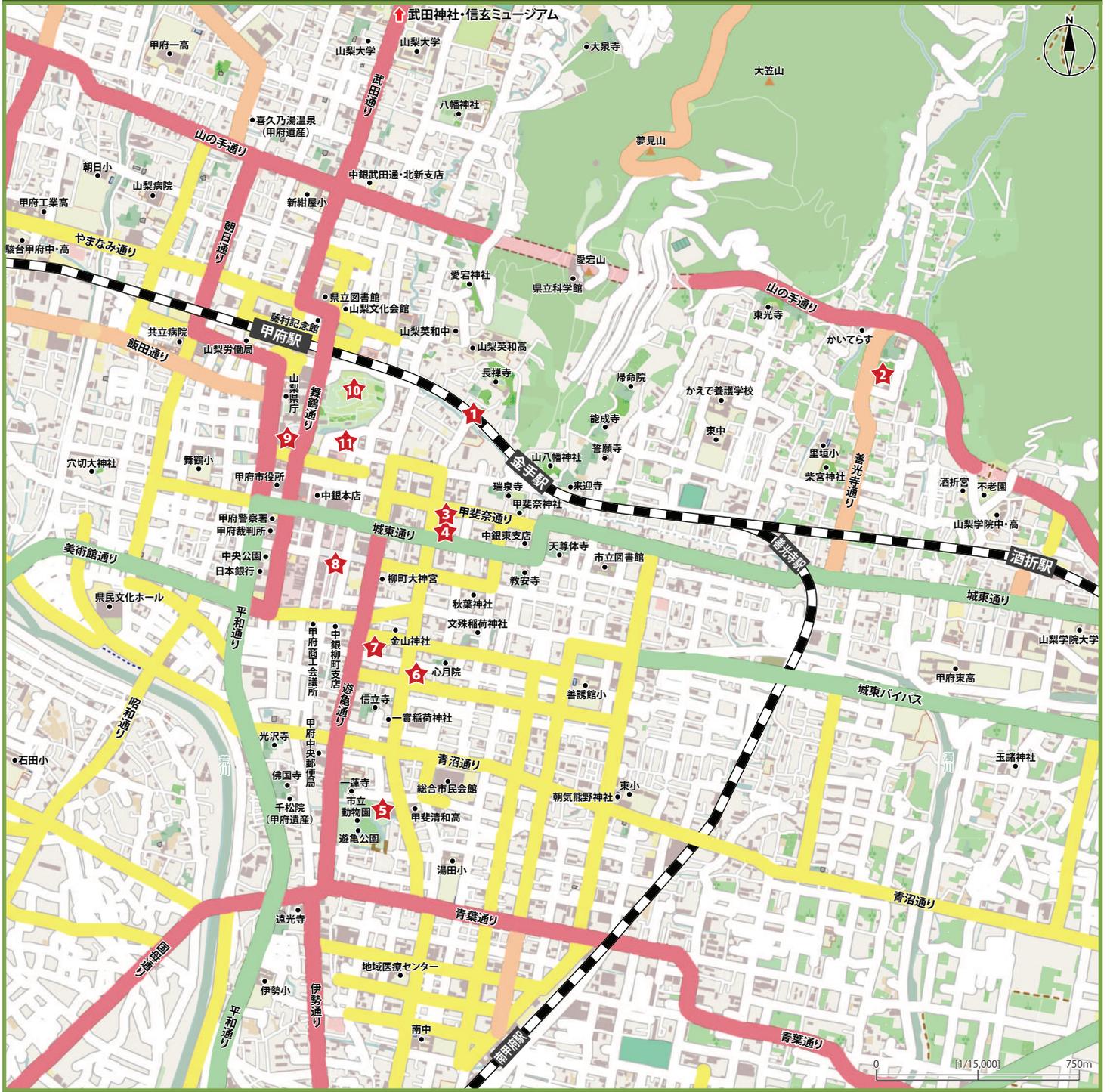


# 甲府市散策マップ(甲府城下町コース)



## 散策マップのポイント

- ★長禅寺架道橋**  
JR中央本線は1903年に甲府まで開通した。長禅寺の参道をまたぐ形でかけられた長禅寺架道橋は開通当時のレガリスが残っている。
- ☆甲斐善光寺**  
武田信玄によって創建された甲斐の名刹。信玄は川中島の戦いの際、信州善光寺が戦火に遭うのを心配して本尊の阿弥陀如来を甲斐に護り、善光寺を甲府に移した。【9時～16時30分、500円】
- ☆松亭(登録有形文化財)**  
かつて甲府一の料亭と言われた松亭は、1911年に建てられた蔵町家と1918年に建てられた蔵屋敷の2棟が今も残っている。近年修理された。往時の美しい姿を取り戻した。
- ★印傳屋上原第七(印傳博物館)**  
鹿革に漆で模様をける甲州印傳。その技術を継承・普及させる目的で、店舗2階の印傳博物館では印傳作品を収集・展示している。印傳屋本店10時～18時、無休。2階印傳博物館10時～17時、不定休あり。200円。】
- ☆稲積神社**  
稲積神社は、通称「正ノ木」と親しまれており、商売繁盛と衣食住を司る生活の守護神で、お稲荷さんである。毎年5月3日から5日まで行われる例大祭、正ノ木祭は、雷音が200店以上軒を連ね、賑いを見せている。また、伝統的な日本絵馬としては珍しい「鍵くわえむかえ」の絵馬が子授け、開運願いが叶う絵馬として信仰されている。
- ★黒駒楼**  
江戸時代に創業し、300年近い歴史を誇る老舗の饅屋。屋号は甲州の俵倉黒駒勝蔵にあやかったと伝わる。【11時～14時、16時～20時、木曜休】
- ★甲府法人会館(登録有形文化財)**  
1926年に甲府商工会議所として建設され、1990～91年に建設当時の姿に復元する工事が行われた。県内で最も古い鉄筋コンクリート造。1923年の関東大震災の経緯を踏まえて設計施工されており、震度6強程度の地震に耐えられる構造となっている。甲府空襲の戦災を乗り越けた数少ない建物である。【公開は無料。平日のみ、9時～15時事務局に申し込む。】
- ★松林軒豊嶋屋**  
天保3年(1832)創業の老舗和菓子屋。100年以上の歴史がある。【月の帯や、綿多々るみをはじめ、地元産の食材を活かした和菓子が入店内に保存されている。豊嶋は甲府空襲にも耐えた歴史的な甲府遺産(10時～16時、火・水曜休)】
- ★山梨ジュエリーミュージアム**  
山梨県の地場産業である宝飾加工生産の歴史や、山梨で活躍するジュエリー関連作家の作品を展示。【10時～17時30分(入館は17時まで)】(火曜休館)(祝日(除却日)無休)】
- ★史跡甲府城跡**  
16世紀末に築城された甲府城は、別名舞鶴城と呼ばれる。城跡の一部が整備され公園として遊ばれ公開されている。天守台から甲府市内を一望できるほか、桜の多所としても有名。公園管理事務所・稲荷橋・鉄門は、16時30分(入館は16時まで)【月曜休館(祝日)の場合は翌日(日)】
- ★こつぷ亀屋座**  
かつて甲府は「こつぷ」と呼ばれ、賑やかな所があった。こつぷの賑わっていた。その中心地「亀屋座」といって、居小屋があった。こつぷの賑わいが再びみかえの願(こつぷ)【11時～17時30分(16時、火曜休)】